

学校だより青南



6月号

令和元年5月31日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

大人？だねえ1年生

校長 関 幸治

先日、校長室に小さなお客様が来ました。ノックがあり、ドアを開けてみると、そこには多くの1年生がいました。「今、お時間よろしいでしょうか。」「青南小学校の先生の名前を覚えたいので、サインをいただきに来ました。」「私は1年〇組の〇〇です。」担任から指導されてきたのだと思いますが、1年生の言葉遣いにびっくりするとともに、その真剣さ、熱心さを嬉しく思いました。お時間よろしいでしょうかという一言、相手の都合を聞くということはとても大切なことです。コミュニケーションを取る際に、欠くことのできないものです。職員室前の廊下は、原則子どもたちは立ち入ることができなくなっています。この場所は、学校の管理棟という考えから、子どもたちが必要であれば、自分の学年組、名前、用件を言って入室します。そして、用件が済めばあいさつして戻るということを徹底しています。そうしている中、1年生が見せてくれた姿は素晴らしかったと思います。1年生の内から、こういった言葉遣い、心遣いを学ぶというのは大事なことだと感じました。子どもたちに、マナーとして身に付けてくれればと思います。この1年生たちは、2か月前までは幼稚園や保育園に通っていたのです。指導を受けながらたった2か月で、大きく成長してきたなと思います。6月1日の運動会では、さらなる成長した姿を見せてくれることでしょうか。とても楽しみです。

縦割り班活動が始まりました。6年生を中心に1年生から6年生までが一つのグループとなります。青南小学校の伝統として毎年実施しているものです。5月号でお知らせしたように、縦割り班が発足するまでの間、6年生、5年生にあいさつのボランティアをお願いしました。多くの子どもたちが協力してくれ、6年生、5年生の意欲を感じました。そういう子どもたちがリーダーやサブリーダーとなり、縦割り班を引っ張っていきます。特に、6年生には、リーダーシップを発揮するためには、自分自身が努力することも大事だが、他の学年の子どもたちが協力しよう、一緒に頑張ろうという気持ちをいかにもってもらえるようにすることが大切であると話しました。きっと張り切って、一生懸命に取り組んでくれることと思います。青南小学校のよい伝統が、より強固になってくれることを願っています。

1日（土）は、令和となって初めての運動会となります。5月とは思えない猛暑の中、子どもたちは練習を重ねてきました。当日は、子どもたちの体調と天候に留意しつつ、運動会を進行していきます。場合によっては、プログラムの変更や競技・演技の開始予定時刻がずれることも予想されます。連絡を密に取りながら、進行してまいりますので、なにとぞ御協力のほど、よろしくお願いいたします。

《6月行事予定》

- 1日(土) 運動会
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) 放送朝会
安全指導日
縦割り班活動
- 5日(水) B時程
委員会活動
- 6日(木) B時程
校外学習(4年)
- 7日(金) 校外学習(3年)
- 10日(月) 全校朝会
歯科講話(朝)
歯科健診(4~6年)
PTA 歓送迎会
- 11日(火) 体力テスト(1, 4, 6年)
書写指導(3年)
- 12日(水) B時程
4時間授業
尿検査3次
- 13日(木) B時程
体力テスト(2, 3, 5年)
ロングクラブ
- 14日(金) 歯科健診(1~3年)
- 15日(土) 土曜授業 学校公開
児童集会
道徳授業地区公開講座
- 17日(月) 全校朝会 学校公開
出前授業(1年)
出前授業(4年)
プール時間割始
- 18日(火) 脊柱側弯検診(5年)
出前授業(6年)
- 19日(水) B時程
代表委員会
- 20日(木) 朝読書 避難訓練
4時間授業
お話ポケット(1~3年)
研究授業(1年2組)
- 21日(金) 校外学習(1年)
- 24日(月) 全校朝会
校外学習(5年)
- 25日(火) B時程 4時間授業
- 26日(水) B時程
クラブ活動
- 27日(木) B時程
4~6年生 6時間授業
- 28日(金) 校外学習(2年)

6月の生活目標

生活指導部 青木 円花

【安全に気をつけて生活しよう】

6月は1年の中で一番雨が多くなる季節です。外遊びが大好きな子供たちにとっては、気分転換が難しくなる時期です。雨の日の休み時間の過ごし方や登下校の仕方などを話し合い、事故なく怪我なく安全な学校生活を送れるようにしていきたいです。

【ふれあい月間】

6月は「ふれあい月間」として、子供たちにアンケートを実施しています。内容は、いじめ、学校生活や家庭での不安や悩み、心配事についてです。新学年になって、2ヶ月経ちますが、子供たちの心の中はどうか。アンケートをもとに、子供たちの理解を深め、安心して生活できるように支えていきたいと思っています。

道徳授業地区公開講座

道徳部 岡本 彩

6月15日(土)に道徳授業地区公開講座が行われます。2校時には、全学級で道徳の公開授業、3校時には、4~6年生、保護者、地域の皆様を対象にアジア視覚障害者教育協会会長である青木陽子氏とTBSアナウンサー外山恵理氏をお招きして講演会を開催します。講演テーマは「心のバリアフリー教育」です。「国際理解」や「視覚障害者理解」などについてお話していただく予定です。

昨年度から、「道徳」は「特別の教科 道徳」になりました。子供達が普段の生活の中で起こるさまざまな道徳的問題に対して主体的に解決できるように、「学校」と「家庭」で情報を共有できる機会に出来ればと思います。ぜひ、ご参加ください。

〔6年〕 野口 由博

6年生は5月8日（水）～11日（土）まで、箱根移動教室を実施しました。4日間、一度も雨は降らず、全ての行程を計画的に過ごすことができました。

2日目の課題別学習では、5年生の頃から計画を立て始めたプランに従って、美術館などを見学しました。これまでの校外学習や夏季学園では、教員が考えたプランに則って行動することが多かったのですが、この課題別学習では自分たちでプランに責任をもたなければなりません。他人のせいにできないという条件の中で、子供たちはよく考え、話し合っ

て行動を決めていました。予定していたバスに乗れなかったり、見学が長引いて出発が遅れたりすることもありましたが、そのトラブルをみんなで解決してゆくことで、今までよりもより主体的に旅行の行程を楽しむことができたのではないのでしょうか。さて、一つの大きな行事が終わりました。続いて運動会、連合運動会、学芸会とここで学んだ主体的な態度で参加していけたらと思います。ご協力をよろしく

お願いいたします。



〔4年〕 稲葉 美佐

4月19日（金）に、理科の校外学習として、高尾山の春と秋の移り変わりを学習する目的で、高尾山に行きました。小学校へ入学以来の、一番の遠出となりました。中央高速道に乗り、車窓の景色が見る見る間に変わっていくのを見て、同じ東京都であることにビックリしている子どもたちがたくさんいました。

高尾山登山道の一号路を、寺師先生が置いてくださった植物の説明を見て、観察しながら歩きました。カモ、タカオスミレ（高尾山固有種）、シャガ、ミズヒキが、子どもたちに特に人気でした。途中で観察を終え、その先はひたすら山道を登り、辿り着いた頂上は、GW前の遠足日和とあってか、どこを見ても、人、人、人の山で、お弁当を食べる場所をやっとのことで確保し、お昼にありつきました。復路のケーブルカーも乗車待ち渋滞の列が長く、1時間以上待つということだったので、徒歩に変更。下り坂を頑張って歩き、30分ほどで下山しました。往復約8kmの山道を、全員がよく頑張って歩きました。

後日、校外学習のまとめでは、「春の高尾山の自然」についての素敵なレポートが出来上がりました。「秋の高尾山」も楽しみにしています。



シャガ



ミズヒキ



タカオスミレ

〔算数少人数〕 内海 浩子

算数は、2年生以上が、各学年同じ時間割で、少人数習熟度別に学習をしています。3年生以上は、担任3名に算数担当教員2名が加わり、5名で指導しているので、学年の全児童を組に関係なく5グループに分けて行っています。2年生は算数担当教員が1名なので、4グループに分かれています。どの学年も習熟度別なので、グループによって人数は違いますが、組の人数よりも少人数で学習をするため、児童一人一人の理解度を確認しながら指導を進めることができます。グループ分けについては、事前にミニテストを行い、児童の希望も取り入れて、グループ分けをしています。グループ分けは、新しい単元毎に行い、担当教員も変わります。算数の学習を通して、どの児童も自分から考え、みんなで学び合い、算数が楽しくて好きになることを願い、指導をしています。

6月は学校公開があるので、お子さんの算数の学習の様子をご覧いただく機会があると思います。ご覧いただいた後、児童への励ましのお言葉をいただけると嬉しいです。

〔放送委員会〕 船見 忠稔

放送委員会は、5年生7名、6年生9名の合計16名で毎日元気に活動しています。

全校のみんなが楽しめるように毎日様々な放送企画を考え、1日に朝・昼・掃除の3回放送を流します。朝は全校のみんなが元気に1日を始めることができるよう、爽やかな音楽を流しています。昼は、給食の献立紹介に合わせて、一生懸命考えた放送企画を元に、楽しいクイズ・なぞなどを放送しています。掃除は、全校のみんなが集中して時間通りに始められるよう、アナウンスや音楽を流します。

放送委員会は「全校のだれもが必ず聞く」ことを意識しながら、日々集中して放送に取り組んでいます。



〔科学・実験クラブ〕 小田 景子

今年度、科学・実験クラブは、18人で発足しました。初めてクラブに入った4、5年生がとても多く、クラブ長を中心に、賑やかに楽しく行えそうです。

1回目のクラブ活動では、「今年度、科学・実験クラブで活動したいこと」について、話し合いました。部長さんが、昨年度の様子を話してくれると「ああ、それもいいね。」「それも楽しそうだね。」と、話が進みました。話し合いの結果、人工イクラ作りやスーパーボール作り、燃焼実験やミョウバンの結晶作り、ハンドクリームやバスボム作りなどを行っていくことになりました。

クラブ活動では、理科の授業でまだ扱っていない器具や薬品を使います。燃焼実験では、アルコールが入ったアルミカップに、チャッカマンで火を付けます。「楽しいな、おもしろいな。」だけではなく、「安全に気を付けて、器具を正しく使って楽しむ。」を活動目標にしていきたいと思います。クラブ内で作った物は持ち帰ります。各ご家庭で、どのように作成したのか、ぜひ聞いていただけたらと思います。